

様々なおはなし会、ワークショップ、ブックスタート

熊本県 菊陽町図書館

基本データ

所在地	熊本県菊池郡菊陽町大字 原水 1438-1
職員数	20人
うち司書数	12人
蔵書数	約 180,000冊
利用登録者数	約 35,000人
年間貸出冊数	約 240,000冊
(児童用図書貸出数 約 102,000冊)	

テーマ・活動のねらい等

【テーマ】子供の読書啓発、子供に対するサービスの充実

【活動のねらい】

- あかちゃん、そのおかあさん達にもわらべうたや絵本の楽しさに触れてもらい、その後の成長過程に合わせたおはなし会の参加や絵本の紹介をする。子どもたちに季節やテーマに応じた絵本を紹介し(常時、児童コーナーにて4~5ヶ所)幅広く本に触れる機会を持ってもらう。
- 読み聞かせに向けた絵本等を紹介し、幼稚園や小学校、中学校で読み聞かせをするおかあさん達の手助けとなるようにする。
- 子どもたちの、あかちゃんから保育園・幼稚園、小学生、ティーン(中高生)の心の成長を支えるための活動を行っている。

取組・活動の概要

(1) 定例的な取組

①おはなし会(年齢に応じたおはなし会)

- 朝のおはなし会(毎月第1・2水曜)0~2歳児対象
- 日曜のおはなし会(毎月第2・4日曜)幼児~小学校低学年
- 夕方のおはなし会(毎週木曜)乳幼児~小学校低学年
- あかちゃんと楽しむわらべうた(毎月第4水曜)6ヶ月未満児、6ヶ月~1歳未満児

②スペシャルおはなし会(春・夏・冬、年3回)

③出張おはなし会

- 子育て支援、学童クラブのおはなし会とワークショップ。

④おたよりの配布(年齢に応じたおたより)

- あかちゃんとその保護者対象(月1)、幼児~小学校低学年(月1)、小学生(月1)、読み聞かせをする保護者向け(月1)、ティーンズ向け(隔月)、新一年生全員におすすめの本のおたより、小中学校全員に長期休暇前に図書館日より配布(長期休暇前・年3)。

⑤コーナーの設置

- ティーンズコーナー(季節に応じたテーマ本の展示、高校と専門学校情報、大学案内)、読み聞かせの絵本の紹介・展示コーナー、夏休みおすすめの本(小・中・高校生向けの夏休みにおすすめの本のリスト作成)、「小学生のうちに読みたい物語」コーナー、日本と海外の名作の本棚コーナー、おたよりコーナー、子育て情報コーナー、国語の教科書に紹介されている本の紹介・展示、町内の学校だよりの掲示。

⑥ブックスタート(6~7ヶ月児健診)

- ブックスタートパックの中身は、絵本1冊、パンフレット「はじめまして絵本」、0~2歳児向け絵本リスト、図書館案内、図書館利用カード申込書、図書館イベントカレンダー。
- あかちゃんが参加できるおはなし会があること、同じくらいの月齢のあかちゃんもたくさん来ること、おむつ替えシートのある授乳室があり、駐車場から段差なく来ることができるバリアフリー構造であること、あかちゃんから利用カードが作れることをおかあさん一人一人に説明する。実際にブックスタート直後に来館される方は多い。



ブックスタート

⑦絵本パックの貸出

- あかちゃん向けの絵本で何を選んだらよいかわからない、子どもがぐずって時間がない方のために、0～2歳児向け絵本3冊セット×5種類の絵本パックを用意。

⑧小学二年生の図書館見学（秋）

⑨中学・高校生の職場体験（インターンシップ）

（2）イベント的に行われている取組

①いつでもおはなし会

- 年に1回開催。11～15時の間毎時間おはなし会を行う。

②おたのしみ紙芝居（こどもの読書週間）

③夏休みおはなし会

- 夏休み期間中の土日祝日

④絵本作家のワークショップ（年1回）

⑤スタッフおすすめ本（毎年秋）

⑥新年の「福袋」（毎年1月）

（3）他部署との連携

①図書館ホールとのコラボ

- 併設している図書館ホールでの自主事業に合わせて、楽器やオーケストラの本などの展示。

②図書館お泊り探検隊

- 8～9月、生涯学習課主催

③読書感想画コンクール作品展示（秋）

（4）ボランティアとの協働

①ボランティアステップアップ講座

- おはなしボランティア「おはなしの森さんさん」

の他、町内の幼稚園や学校で読み聞かせをしている方が対象。

②布えほんの製作

- 布えほん製作ボランティア「布和里（ふわり）」による布えほんを製作している。あかちゃんから小さな子ども達が、手作りの布えほんに触れ、布の持つ素材の柔らかさや手作りのぬくもり等を感じることができる。



布絵本（菊陽町図書館）

③人形劇の公演

- 人形劇ボランティア「人形劇ぶっくる」による人形劇公演を年2回図書館ホールで開催している。

取組・活動の工夫や特徴

- 年齢・発達段階に応じたサービスの実施。
- 子どもと本を結びつける手立てを考える
子ども達が興味関心を持てるよう、また読む楽しさにつながるよう、おたよりやテーマ展示等で絵本や物語に偏らないいろいろなジャンルの本を紹介、〇〇週間などの本の展示。
- 子ども達の声を取り入れた選書。
- 役場関係部署へのおたよりの設置。

取組・活動の成果や今後の展望

【取組・活動の成果】

- テーマ展示では貸出が多い。

【今後の展望】

- 小学生～高校生が参加しやすいワークショップを行う。
- 子ども達（特に小学校中学年～高校生）が読みたい本を購入。